



株主の皆様へ



代表取締役社長
最高経営責任者

香川 仁

当中間期の事業活動レビュー

EC市場の拡大に伴い、アフィリエイト市場が高い成長を実現していることに加え、当社の強みであるヤフー株式会社との協業体制の強化が奏功し、Yahoo!ショッピングのストア向けサービスの利用が拡大しています。その結果、2つの事業領域ともに堅調で、売上高・営業利益が過去最高を達成しました。

「見える化」の推進で、市場の少し先を読む好循環を創出

何よりも大きな成果は、「選択と集中」により、原点であるアフィリエイトマーケティング領域に回帰し、新たな取り組みに専念できたことです。過去数年、業務プロセスや関連データの「見える化」を進め、点在していたデータを一元管理、リアルタイムで確認できる仕組みを構築してきました。重複業務が整理できたことで生まれた時間が、市場の少し先を読む余裕につながり、タイムリーな新機能・新サービスの提供を可能にしました。

「ともに拓く」最高の関係構築・最高のパフォーマンスを目指して

当社は来年、設立20周年を迎えます。次の20年を見据え、企業理念『ともに拓く』を新たに策定しました。これには、広告主やメディアの皆様とタッグを組み、不確実性の高い時代を共に成果を上げながら切り拓こう、という想いを込めました。

自らの殻を破り、自律・自走すること。この実践が、世界が大きく変わりつつあるこの面白い時代に当社の可能性を無限に広げ、次世代の成長を創り出す力になると考えています。

バリューコマースの事業領域

マーケティングソリューション事業

一般eコマース事業者等向けにサービスを提供



成果報酬型広告

ECソリューション事業

Yahoo!ショッピングをはじめとする
オンラインモール向けにサービスを提供



クリック課金型広告



CRMツール

マーケティングソリューション事業



執行役員
アフィリエイト事業統括
アフィリエイト本部長

伊藤 孝司

より高い成長率を実現するために、 プロダクトも営業も、取り組みを強化しています

マーケティングに活かせるプロダクトを強化

当事業は、拡大するアフィリエイト広告市場において、計画通りに進捗していますが、さらなる成長へ向けた課題に積極的に取り組んでいます。

これまでアフィリエイトで主流だったクッキー (Cookie※)によるデータのトラッキングが一部のブラウザで行えなくなったため、新たなトラッキング技術による「ブラウザ・アプリ別レポート」の提供を本年3月に開始しました。これは広告をクリックしたブラウザ・アプリと、商品を注文したブラウザ・アプリの両方がわかるレポートを、広告主とメディアへ提供するものです。精度の高い情報を取得できるため、より効果の高いマーケティングが実現できます。

※Cookie: Webサイトを提供するサーバから、Webブラウザを通じて閲覧者のコンピュータに一時的にデータを保管させる仕組み。

成功事例の仕組み化を推進

広告主の商品・サービスを良質なコンテンツに変え、メディアとの適切なマッチングを増やす。そして、より多くの消費者にお届けする。そんな仕組みづくりにも注力しています。具体的には、社内の成功事例を抽出してパターンを分析し、仕組み化して誰もが実践できるようにしています。組織的にマッチングの数を増やし、その精度を高めることをテーマにしています。

事業拡大のための人材確保への投資も積極的に行い、パフォーマンスマーケティングのリーディングカンパニーとして、業績のさらなる向上を目指してまいります。

ECソリューション事業



ECソリューション事業統括
ECソリューション本部長

岩永 直也

組織の最適化による連携強化で Yahoo!ショッピングとともに成長してまいります

よりスムーズな情報共有とサービス提供に向けて

Yahoo!ショッピング向けサービスの『STORE's R ∞ (ストアーズ・アールエイト)』と『StoreMatch(ストアマッチ)』の管轄を統合する目的で、本年1月に設立されたのがECソリューション本部です。この組織変更により、社内に限らずヤフー株式会社とも情報共有やサービス提供へ向けた取り組みが非常にスムーズになり、当中間期は想定を上回る利用ストアの増加に結び付きました。

『STORE's R ∞ 』では、ストアがキャンペーンという形でクーポンを適切な顧客に配信する機能を提供しています。さらに、定期的にキャンペーンを自動生成する機能を本年2月末にリリースしたことが、利用ストア数の減少防止に加え、利便性向上による利用頻度の向上につながりました。

『StoreMatch』では広告の表示品質を向上させ、ストアに広告の成果を実感してもらうことで利用ストア数を増やすことに取り組みました。その結果、利用ストア数だけでなく、ストアが広告に掲載する商品登録数の増加にもつながる好循環が実現でき始めています。

高収益化とさらなる事業拡大を目指して

Yahoo!ショッピング向け事業は、アフィリエイト事業とともに、高収益体質構築のための一つの柱となりつつあります。今後も、Yahoo!ショッピングのストアの収益向上につながるよう、サービスの拡張に取り組みたいと考えています。

2018年12月期(中間期)の決算概要

連結財務諸表(要旨)

連結損益計算書

	(百万円)	
	2017 (中間期)	2018 (中間期)
売上高	7,984	9,626
営業利益	899	1,698
経常利益	909	1,681
親会社株主に帰属 する四半期純利益	452	1,122
1株当たり 四半期純利益(円)	14.05	34.85

連結貸借対照表

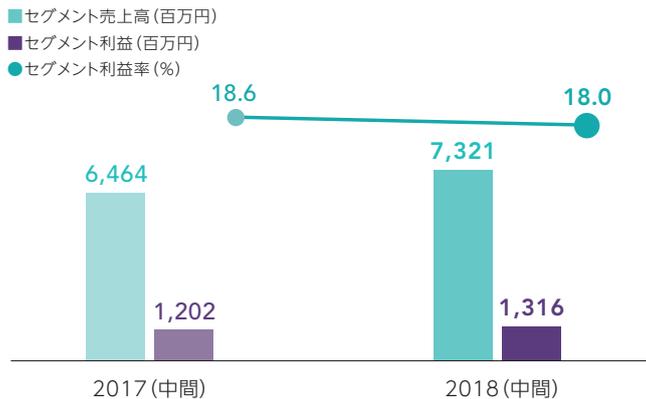
	(百万円)	
	2017 12月末	2018 6月末
流動資産	8,789	9,768
固定資産	2,890	2,821
流動負債	4,568	4,564
固定負債	143	75
純資産	6,968	7,950
総資産	11,679	12,590

連結キャッシュ・フロー計算書

	(百万円)	
	2017 (中間期)	2018 (中間期)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,007	1,162
投資活動による キャッシュ・フロー	△240	△69
財務活動による キャッシュ・フロー	△203	△200
現金及び現金同等物 の四半期末残高	4,163	5,895

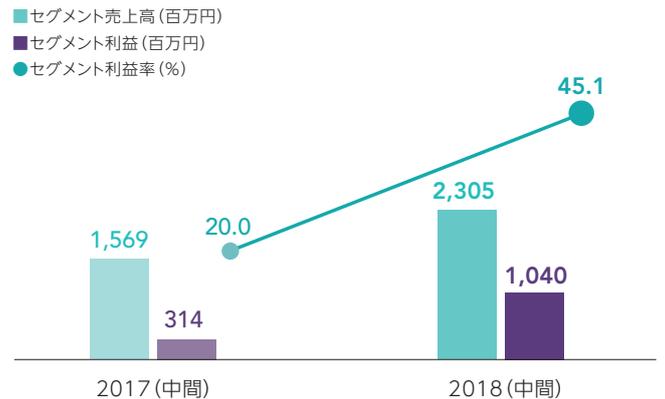
セグメント別概況

マーケティングソリューション事業



アフィリエイトマーケティングにおいて、ショッピング、旅行、美容、人材分野等の広告出稿が伸長するなか、今後の事業拡大に向けたプロダクト企画・開発及びプロモーションに注力しました。また、前連結会計年度においてサービス提供を終了したアドネットワークサービスに関連する費用の減少が利益に寄与しました。

ECソリューション事業



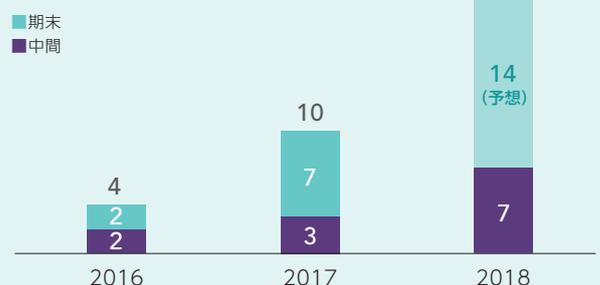
『STORE's R∞(ストアーズ・アールエイト)』及び『StoreMatch(ストアマッチ)』がともに伸長したことに加え、前連結会計年度においてサービス提供終了を決定した一般eコマース事業者向けCRMサービスに関連する費用の減少が利益に寄与しました。

配当金について

利益配分につきましては、将来の成長に向けた投資のための内部留保を確保しつつ、業績に応じた配当を実施することとし、目標を連結配当性向30%以上としております。当社は、定款の規定により、2018年7月25日開催の当社取締役会で、第23期中間配当金を1株当たり7円とし、効力発生日(支払開始日)を2018年8月31日と決定いたしました。

当期1株当たり中間配当金: **7円**

1株当たり配当金推移(円)



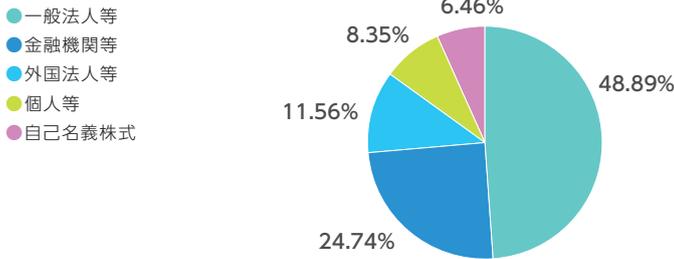
会社概要

社名: バリューコマース株式会社
 代表者: 代表取締役社長 最高経営責任者 香川 仁
 所在地: 〒107-0062 東京都港区南青山 2-26-1
 南青山プライトスクエア 3階
 設立: 1996年
 資本金: 17億2,826万円
 業務内容: マーケティングソリューション事業
 (アフィリエイトマーケティング)
 ECソリューション事業
 (ストアマッチ、ストアーズ・アールエイト)

株式の状況

発行可能株式総数 121,120,000株
 発行済株式総数(自己株式を含む) 34,471,000株
 総株主数 3,849名

所有者別株式保有の状況



株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで
 定時株主総会 毎年3月
 期末配当金 12月31日(期末配当を行う場合)
 受領株主確定日
 中間配当金 6月30日(中間配当を行う場合)
 受領株主確定日
 株主名簿管理人 および特別口座の
 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先 (郵便物送付先)
 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話問合せ先)
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 TEL:0120-232-711(フリーダイヤル)
 上場証券取引所 東証一部
 証券コード 2491
 公告方法 電子公告の方法によります。
 但し、やむを得ない事由により電子公告をすることが
 できないときは、日本経済新聞に掲載します。
<https://www.valuecommerce.co.jp/>

第23期中間配当金のお支払いについて

1. 口座振込をご指定いただいている方は、同封の『第23期中間配当金計算書』および『「配当金振込先ご確認」のご案内』の内容をご確認ください。
2. 株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
3. 口座振込をご指定いただいていない方は、同封の「第23期中間配当金領収証」により、払渡期間中(2018年8月31日から10月1日まで)に最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口で配当金をお受取りください。

株式に関するマイナンバー制度のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

【主な支払調書】

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

【マイナンバーお届出に関するお問い合わせ】

- 証券会社の口座にて株式を管理されている株主様
 ▶ お取引の証券会社等にお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主様
 ▶ 三菱UFJ信託銀行 証券代行部
 0120-232-711(フリーダイヤル)までお問い合わせください。



お問い合わせ
 バリューコマース株式会社

Email: investor_relations@valuecommerce.co.jp
www.valuecommerce.co.jp

